

# 苫小牧市多文化共生指針

令和 7 年3月  
苫小牧市

とまチヨッパ

©2011 苫小牧市

## とまこまいしたぶんかきょうせいしん 苦小牧市多文化共生指針とは？

---

とまこまいしたぶんかきょうせいしん とまこまいし す  
苦小牧市多文化共生指針は、苦小牧市に住んでいるすべての市民が、国や文化のちがいを気にせず  
いっしょ たの せいかつ  
一緒に楽しく生活するために、どんなことをしたらよいかを示したガイドブックです。

たぶんかきょうせい くに き ひと  
多文化共生とは、いろいろな国から来た人たちが、みんなでいっしょにす  
また、指針とは、ガイドブックのことです。

### とまちよつぱ画像

## なん 何のためにつくるの？

---

とまこまいしたぶんかきょうせいしん がいこく とまこまいし き ひと とまこまいし す ひと  
苦小牧市多文化共生指針は、外国から苦小牧市に来た人たちも、もともと苦小牧市に住んでいる人  
たちも、みんながすみやすと思うようなまちにするためにつくりま

すすべての市民がいっしょにすみやすく、はたら 仕事  
きやすいまちにすることで、みんなできょうりやく 協力してとまこまいし  
もっとよいところになりたいという思いが込められています。

また、この先もずっと、とまこまいし がせかいにひら 開かれたまちであるために、それをささ 支えるどだい  
やくわり 役割も果たします。

### とまちよつぱ画像

## だれ 誰のためにつくるの？

---

とまこまいしたぶんかきょうせいしん とまこまいし す ひと はたら ひと かんが  
苦小牧市多文化共生指針は、苦小牧市に住んでいる人や働いている人たちみんなのことを考えて  
つくられています。とくに、がいこく とまこまいし がいこく とまこまいし ことば しゅうかん  
外国から苦小牧市に来た人たちが、言葉や習慣のちがいを気にせず生活で  
きるようにくふうしています。

また、こどもたちがいろいろな国や文化のちがいをし 知することで、しょうらい せかい かつやく ひと  
将来、世界で活躍する人たちがもっ  
とふ 増えることもきたいしています。

### とまちよつぱ画像

## どんなことをするの？

この指針では、まず大きな目標を立てて、それを実現するための具体的な取組を示しています。このページと、次のページに、どんなことをするのか、詳しく書いています。



タスク	こんなことをします
1 地域における多文化包摂力の向上	1-1 やさしい日本語の普及 1-2 ノウハウの共有
2 生活基盤を支える取組の強化	2-1 手続きの簡略化 2-2 文書のやさしい日本語化 2-3 窓口や表示の多言語化
3 安心・安全な暮らしの推進	3-1 防災や防犯の啓発 3-2 社会保障サービスの向上 3-3 住環境に関する理解の促進
4 習熟度に応じた相互交流の促進	4-1 学習型日本語教育の拡充 4-2 交流型日本語支援の充実
5 ユビキタスな日本語学習環境の整備	5-1 ICT を活用した学習機会の提供 5-2 自主学習環境の創出
6 余暇活動の充実	6-1 地域行事やイベントの活性化 6-2 掛け合わせの取組の創出
7 産学官協働の向上	7-1 産学の取組に対する支援の整備 7-2 地域の在留支援関連機関との連携拡大
8 企業間連携の推進	8-1 企業間ネットワーキングの強化 8-2 リソース共有の仕組みづくり
9 幅広い就労支援の提供	9-1 地域の就職支援機関との連携の検討 9-2 帯同家族への就労の補助
10 Boundary-less な情報発信の強化	10-1 若年層を巻き込んだ情報の発信 10-2 多国籍主体による情報の発信
11 苫小牧の魅力の共有	11-1 苫小牧を学ぶ機会の提供 11-2 多様な視点からのプロモーション
12 持続的な推進体制の確立	12-1 コーディネート人材の確保と育成 12-2 広域連携と協力体制の構築

苫小牧市多文化共生指針

令和 7 年3月

苫小牧市総合政策部未来創造戦略室

〒053-8722 苫小牧市旭町 4-5-6

TEL 0144-32-6157 FAX 0144-34-7110

E-Mail [mirai@city.tomakomai.hokkaido.jp](mailto:mirai@city.tomakomai.hokkaido.jp)